

## 新年を迎えて…。

---

信徒代表 小川 一

信徒副代表 能瀬 由紀子、朝比奈 潔

皆様、明けましておめでとうございます。

今年も4者協議で！ えっ、6者協議じゃないの、北東アジアの平和の為の。そうではありません。

姫路教会は非常に国際的で、ヴェトナム、韓国、フィリピンなど、生まれや育ちの異なる方も多く、日本の信徒が押され気味の状態（？）ですが、この文化や考え方の多様性は当教会の潜在的な大きなエネルギーだと思います。この利点を生かす為でしょう、松永神父様のご指導で、信徒代表はヴェトナム生まれ、副代表は韓国と日本生まれと言うユニークなメンバー構成となりました。

私共3人は誰もこの役職の経験が無く、去年は月に一度のペースで、春名神父様を加えた4者協議の場でのご指導を得ながら、前例を基に年中行事をこなすのが精一杯で、具体的活動に際しては前任者、経験者を始め、多くの信徒の皆様のお助け、ご協力を得て何とか進めることが出来ました。有難うございます。

今年はこの多様なエネルギーに加え世代間のコミュニケーション、男性・女性グループ間の交流など、更に一体感を高める中で、自分の教会・みんなの教会として大好きになり、互いに助け合って自発的な活動が起こる雰囲気作りの為にお役に立てたら有難いと思っております。

昨年末の姫路駅前広場でのクリスマスキャロルは、たまたま土曜日しか場所が確保できなかった為、参加できるグループが少なく、図らずも教会学校の子供さん、シスター達、一般信徒など老いも若きも一体となり、ギターや鈴などの楽器も入れた混声・混成合唱団として皆さんお馴染みの曲を歌うことが出来ました。飾りも思い思いのものを持参し、裏方としてステージ設定には教会外からの助っ人もありました。又ある方は、サンタのコスチュームで、皆の準備した飴玉つきクリスマスミサの招待状を配って下さいました。

これはいろんな行事の中で、皆が一体となって協力出来るほんの一例で、今年も様々な可能性を探りたいと思います。

去年は全てにおいて不慣れな為、いろいろご迷惑をお掛けしたことと思いま

すが、どうかお許し下さい。

今年もまだまだ至らないところ多々あると思いますが、ご理解を頂けるものと、前もって感謝申し上げます。

今年も良い年で、皆様が平和でありますように、心からお祈り申し上げます。

主の平和